

中之島図書館所蔵 一枚摺物仮目録 2

佐藤 敏江(中之島図書館)

いつの時代も、ジャーナリズムと時の権力との相克は避けられない。近世の出版史において、山東京伝、蔦屋重三郎等の筆禍事件は有名であるが、出版統制は時事を扱った一枚摺にも及んでいる。

貞享元年(1684)・元禄 11 年(1698)・同 16 年(1703)・正徳 3 年(1713)と、くり返し時事的報道の読売(瓦版)、或は時事に取材した書物の板行を禁止する触書が出された。以降瓦版 = 読売は幕府から目の敵にされる。享保 7 年(1722)には、大岡越前守等による、書物に奥付の記載を義務づけなど、今日に至る迄の出版取締りの基本法となった出版統制令が出された。寛政 2 年(1790)松平定信の出版取締りに関する触書の効果をあげるため、見せしめとして摘発されたのが、前述の蔦重と京伝であった。以後幕府は「当分之儀」「猥成儀異説」「浮説之儀」を一枚絵や書物にすることを徹底して取締り、同 11 年に“華美成一枚絵”の彫刻を、また文化の初めには火事の読売さえも禁じられる程であった。

文政になり、災害事件に限り読売発行が黙認され、またペリー来航、安政の大地震等により読売の発展期を迎える。こうした発展の背景には、寺子屋の増加による識字層の増大、庶民の情報への関心の増大、地方の書籍商の発達、時代の急激な変化等が考えられる。当時の人々の情報への関心が、今日の“歴史認識”のよすがとなっているといえる。

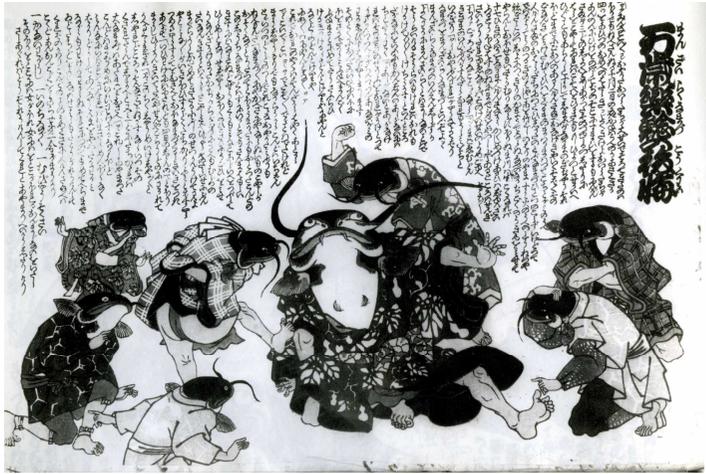
今回は当所蔵の保古帖(貼り交ぜ帖)の中から「当分之儀」「猥成儀異説」「浮説之儀」に関する報道、お蔭参り、巷の噂等の社会雑報類を取上げた。以下主なものをあげてみる。

嘉永 7 年(1854)9 月 18 日のロシア船ディアナ号の大阪湾出現は、ペリーの神奈川沖来泊、プチャーチンの長崎来航に次ぐものであったが、その異様と、幕府の警護のものものしさは多くの読売の出版へと繋がった。

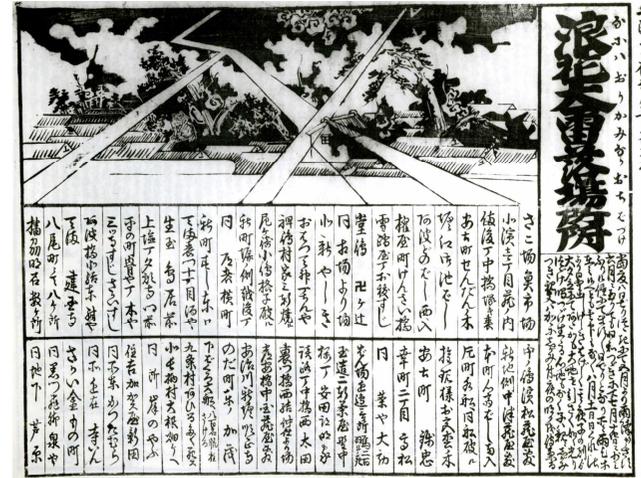
大阪で人気の高い大塩平八郎と大塩の乱、その背景となった飢饉は、救荒書というジャンルをうみだした。本冊には、大塩平八郎の屋敷付、御役録等が収載されているが、事件そのものに結びついた出版物はみられない。現存する大塩関係の文書類の多さから考えると、報道規制によるものと推測される。

火災・水害・地震等の災害報道は、地元の人用であると共に、遠近の親戚知己への報告用でもあった。地域により違いがあり、例えば火災報道では、江戸が文字ばかりであるのに対し、大坂は焼場を赤く塗った図に簡単な説明を付した物が多いという。

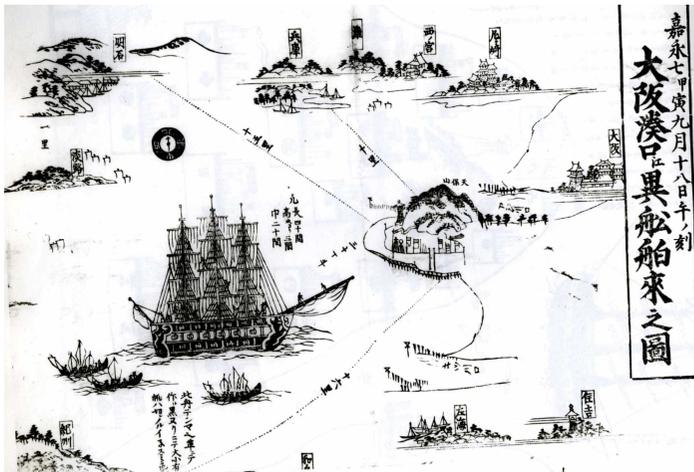
江戸期における御蔭参りは、慶安遷宮翌年に集団参宮が始まり、以来宝永二年、明和八年、文政十三年と六十年毎に大集団の参宮が行われたが、一枚摺が盛んに出たのは、文政十三年のお蔭参りであった。このお蔭参りは阿波を筆頭に四国一円、大坂京都に及び、全国へと広まった。「武江年表」によると、一枚摺は大坂中心であったという。



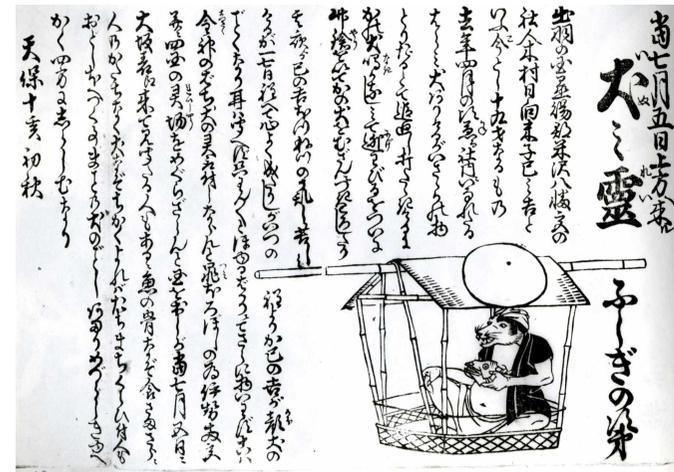
保古帖 5 卷



保古帖 5 卷



保古帖 4 卷



保古帖 5 卷

時事報道

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
1-4	戦争	(大坂卯年ノ図写)	(元和元乙卯年板) 嘉永四年	大坂御陣辻売板行	28 × 40.5
5-3	戦争	(阿倍野合戦配置図)	刊		37 × 47
5-10	戦争	[大坂布陣図]	刊	織田信長对本願寺	38 × 52
20-123	戦争	(合戦年表)			20 × 27
16-31	皇室	人皇百二十二代内裏御即位之図 [扇面]			29.5 × 47.5
16-32	皇室	御即位二付五万石以上御大名御賀 [扇面] 御進献之分	弘化四年丁未九月		21.5 × 47.5
5-15	皇室	人皇百二十二代内裏御即位之図 [扇面]	刊		22 × 49
11- 1	皇室	(御即位大礼図)		御絵図所 京極第二條 林治左衛門吉永開板	34.5 × 46.5
5-109	幕府	[江戸城見取り図]		元御殿跡明地明和九年二月廿九日以降・・・	36.5 × 52 彩色
5-20	幕府	四界太平北釜ヶ原御狩之図		東都: 東山堂梓 略絵図入	34 × 50
14-77	幕府	四界大平北釜ヶ原御狩之図			32 × 46
6-73	幕府	(四界大平北釜ヶ原御狩之図) 部分		上総国葛飾郡小金原	35 × 25
4-46	褒章	絵本天加護孝行実録 新板(絵びら)			20.5 × 14.5 破損
5-96/97	褒章	吉原佐野槌屋せい抱遊女黨の誉		(安政二年) 乙卯初冬二日大地震	18 × 24.5 2枚彩色
3-44-47	褒章	賞妓録 - 本京橋町塗師屋治助抱へ飯焚女さく/瓢箪町倉橋屋万次郎代利吉左衛門抱へ傾城初花	己未孟春	山川正宣作	19.5 × 12.5
15-47	褒章	天地之性人為貴人之行莫大於孝 - 中村屋民助娘とらへ褒美	嘉永七甲寅年六月	信成舎施印	31 × 41
20-79	褒章	忠勤/孝行/貞節未代嘸	嘉永七甲寅八月大新刻		34.5 × 45.5
19- 4	褒章	孝行処女未代嘸 - 大坂二本町: 又兵衛支配借家民助娘とら	嘉永七寅六月	大坂二本松町	35 × 47.5
2-7	刑罰	(元禄板刑罰獄門図)		しんせいがかくび	22 × 16.5 彩色

時事報道

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
4-13/14	心中	[天保九年御評判の心中番付(部分複製)並びに墓碑建立の由緒書]	文政十一戊子年三月	浪華 黄葉園主人(野里梅園)誌	23.5×30
4-16/17	心中	[赤根や(半七)豆腐看板写]			21.5×80
4-19/20	心中	乍恐口上(三勝半七相对死届)	元禄八年十二月七日	庄兵衛千兵衛印 笠戸 左衛門/渡辺為右衛門殿	22×63.5
3-17	敵討	[江戸復讐略録]	丑十一月二十八日	河内郡上根本村孝七妹たか 敵:与左衛門	24×32
4-68	敵討	大坂中の島において敵討之次第	亥六月二九日夜	妻ふき多五郎と密通に付、夫田川得左衛門敵討	24×32
5-112/113	敵討	高名功名手柄鏡・忠孝仇討鏡	弘化三年	御陣ヶ原:熊倉傳十郎 本庄茂平治	38×52
11-29	敵討	加州高岡町にて敵打之次第	天保九年戊五月十三日	敵:坂本彦三郎 討手:上田中大夫倅近藤仲之丞	23.5×32 彩色
11-30	敵討	[大坂中之島にて敵討之次第]	天保九年戊七月朔日朝	伊予不義密通 敵:土岐十平/主人の妻 討手:土岐十平主人	23.5×32 彩色
13-17	敵討	敵討略記 陵雲山崇禅寺	正徳五年十一月	敵:生田傳八郎 討手:遠城治左衛門/安藤喜八郎	33×45
10-53	敵討	義士夜討旧地之略図			22.5×33 彩色
1-96	書状	[高田屋嘉蔵より中村屋伊七郎宛書状]	六月十日	国後島にワロシヤ船に兄嘉兵衛乗船の件	17×44
2-55	人物図	キハダンスアナン之像		欽差大臣国王副使海軍統帥右督	27.5×21 彩色
2-56	人物図	大合衆国人上官(アーダムス)肖像之写	嘉永七寅孟春	[アーダムス肖像] 神風館紀於呂香図	27.5×20.5 彩色
3-92~95	人物図	[嘉永六年六丑年六月二日相州三浦郡浦賀湊北亜墨利加州之舩四艘至来同月九日久里浜上陸人物之図併解説]	安政二卯年四月写	東都:谷文一画	27.5×77 彩色
11-31/32	人物図	琉球人来朝行列図 付来朝の次第	天保十三壬寅年	御免板元:北濱寺丁日本屋:播磨屋長兵衛 賣弘 高麗橋寺丁日本屋:播磨屋九兵衛	35×94
20-164~168	人物図	[唐人行列図]		松雲堂板	17.5×237 彩色

時事報道

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
5-26/27	年表	異国往来並漂流年表 二編		文永四～嘉永七年	38×52 2枚
5-27	異国船	ヲロシヤ国船之略図	嘉永七甲寅	寅九月十八日大坂川口天保山沖におろしや船漂着	37×50
5-30	異国船	大坂湊口江異船舶来之図	嘉永七甲寅	嘉永七甲寅九月十八日午ノ刻	31.5×45
5-33	異国船	〔おろしや国船図〕		嘉永七寅九月十八日ハツ時大坂天保山沖	17×25
5-34	異国船	〔おろしや船図〕		九月十八日ヲロシヤ當沖へ漂着ス	18.5×26 彩色
10-8	異国船	南京永茂船之図	文化十三丙子年三月入津		22.5×30
5-62	異国船	スト - ンボ - ト之図		写真之梓新奇発行印	32.5×46.5 彩色
5-35～36	防衛	御代静謐凱陣鑑 天保山海陸御固附		人名・紋入 大坂御城代土屋采女正等	15.5×68 2枚
5-31	防衛	[天保山御固配置図]	刊		50×37
5-32	防衛	海岸御固御人数附			23×34
5-37	防衛	富士の巻狩陣取の図		嘉永七寅九月十八日安治川口目印山	38×52 彩色
5-49	防衛	海岸御固御配置人数図	[嘉永七年]	銅板	15.5×22.5
6 - 204	防衛	甲州御身延山参代御下向御行列略図	嘉永七甲寅年九月廿四日大阪御着	紀伊国屋保兵衛板	36×49.5
8- 71/73 /74/77/ 78/80/81	防衛	天保山海陸御固附			15.5×23
8-69	防衛	御代静謐凱陣鑑		(袋・題簽様)	15.5×11.5
8-93	防衛	諸候御固御武徳鏡并御引取行列之図 - 異國船退 附	當二月十六日	(袋・題簽様)	17×12
5-54/55		伏接来札知	刊	(大俄羅斯国上宰相子也利羅徳公閣下宛)	19.5×26.5 4枚
6 - 161	大坂	異船早々逃帰是誠神国御恵〔札〕	きのと卯のとし	浪花 暁鐘成戯作	36×6.5
8-65/66	防衛	海陸御固泰平鑑 [下田沖外国船]			34.5×44.5 33.5×42 彩色
6 - 212	詩文	時萬延改元 日本退散異国船	はぬる字のちからもつよしひのもとの 大皇国には何かなふへき	春燈印有	18×13

行政

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
5-75	役所	御代官所休日	嘉永三年刊		18×24
15-70	役所	勅書写	明治十七年七月七日		28.5×21.5
15-78～81	役所	[大阪史編纂趣意書并賛助依頼文]	明治三十四年十月	大阪市長: 鶴原定吉 3丁	24.5×14.5
15-84	役所	軍事公債応募申込書	明治廿七年十二月	窓口: 日本銀行大阪支店	28×40
15-87/88	役所	大阪府告示	明治五壬申四月	大阪府	34.5×63
15-89	役所	築港寄付受領書	明治六年五月	大阪府権知事渡辺昇より安土町四丁目鹿田清七宛	19×51.5
11-16/17		[大名行列図]		酒井左衛門丈様/松平隠岐/松平讃岐	23.5×62.5
13-23/24		大名行列図		酒井左衛門江尉/松平壱岐守/松平讃岐守	22×33 2枚
20-169/170		御改革大坂御開葉〔行列図〕	天保二年		36.5×97
5-83	書籍	京都室町相州鎌倉応仁武鑑			35×47
5-84	書籍	豊臣武鑑			34.5×46
4-3/4	書籍	御役録	申八朔改	大坂南久太郎町四丁目 西二入 書林: 神崎屋二郎板	29.5×51
4-18	書籍	武鑑 22/23丁		黒田甲斐守長重・松平安芸守綱長・浅野土佐守長澄・浅野内匠頭長矩等	14.5×21
4-71	書籍	浪華御役録		御城代: 松平右京太夫 御城番: 戸田大炊頭・遠藤備前守等収載	28×40
14-71/72	書籍	大坂役附	[延宝～元禄頃]	天野屋理兵衛入	8×19
1-52/53	書籍	[元禄武鑑 高家衆之部17・18]		「吉良上野介」有	8×17 2枚
2-13～23	書籍	[本朝部武林系禄図鑑] 部分 跋・1～6・22・23丁	元禄十六年序	(大岡紀伊守)	15.5×21 10枚
2-30～32	書籍	大阪鑑	文政九年以降	大塩平八郎: 与力・吟味役・唐物取締定役・盗賊改	33.5×52.5

行政

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
2-30～32	書籍	御役録 紋入り 屋敷配置図	文政十亥年	大坂書林:神崎屋金四郎板 大塩平八郎	28×53
11-10/11	書籍	御役録	文政十二より	与力御役付 諸御用調役・目付・地方役・盗賊改: 大塩平八郎	29.5×55
2-30～32	書籍	御役録 紋入り 屋敷配置図	天保八年酉八朔改正	天満書林:神崎屋金四郎板 元大塩格之助屋敷跡	29×57
1-22	書籍	大坂袖鑑 (部分:14・15丁)	(天保)	東御組与力衆名附に「大塩格之助」有	7×29 2枚
1-48	書籍	御役録		三万石:田沼主殿守 御若年寄:松平伊賀守	7×15
1-45	書籍	[大阪御役人録部分]		「糸割府銅 大塩喜内」有	7×28
6-72	書籍	[御役録]		江戸馬喰町二丁目:萬屋亀右衛門	34.5×47

風説類

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
5-24	鼠害	石州那賀郡濱田御城下窮鼠之一説	安政二卯八月大新板		28×39
4-118	魔よけ	くたべ〔出現〕		越中国立山薬種塚	17×23.5
4-119	魔よけ	ス力屁〔出現〕		越中かき山いまき谷尻が洞	15.5×23
5-4	戯書	欲といふ獸貧乏の国からいけどった一名金あらしと云	鶴屋板	一勇斎国芳画	33×46 彩色
5-82	戯書	諸珍事大寄世間噺	嘉永七寅歳		48.5×36
4-21	噂	[松の古木にこうもり異常発生]		於)天満西寺町なら村御寺内	16.5×23
4-42	噂	[山城之國にて百姓女房馬兎出産]		山城之國嵯峨大徳寺前	16×23.5
4-67	噂	[ふしぎのけだもの出現]		八幡州明石	24×17
4-69	噂	当七月五日上方へ来ル犬之靈ふしぎの次第	天保十亥初秋	出羽国	23×32.5
4-90	噂	安政三年辰三月異童子実記		(播州印南郡増田新田出柄村 大工平兵衛倅千代松 一眼中瞳三つ有)	39×28
4-91	噂	大女	[安政二年刊]	肥後国天草郡城崎村百姓多平娘三人 - 天保十二生十六歳・弘化三生十一歳・嘉永二生八歳	39×25
5-79	噂	古今稀成変生男子	安政2年五月	牛込若宮町八幡前:遠州屋清五郎店亦蔵娘さと	37×26
5-85	噂	西横堀西州寺銀杏女の形に見える事	天保十四年五月		32×23
4-121	噂	[木より雨降る]	四月八日	(なんば村西の丁札の辻西へ入)	16.5×23
10-9	噂	[堺手嶋の浜に御轡臺等打ち上る事]	文政十三年寅七月廿二日		24×33
10-17	噂	阿波国鳴門に靈牛出生		牛主:治郎右衛門	45×34.5
11-54	噂	丹波の國に於て一夜の内に山沸き出る次第	弘化四未の年正月大新版	南華写	34.5×47
15-45	噂	此頃町々うはさをちよと忠九の抜文句			35×47.5

風説類

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
5-25	噂	[浅草に八代三桝の再生猫図]		いたきあけよく似た猫とながむれはにゃふとなくもお まれかわりか チトセ	24 × 37.5 彩色
15- 3	噂	江戸東海道東国荒珍事圖	安政四年	安政三年丙辰八月十八日より	35 × 48
8-112	病気	[ほうき星と半日ころりの事]	写	浪天学家南本町順天堂福田塾施印	25 × 17
8-113	病気	[流行病の事]		午八月何某施印	25.5 × 11.5
11-21	備忘録	天保八年酉のとし中のめづらしい事おほへて置たい 忘まい沼津見立	天保十年亥の年正月大新版		34 × 45.5
2-45	見立	変化名の見立角力 ばけものの名一覧			33 × 45
15-46	見立	変化名の見立角力			34.5 × 45
20-53	見立	安政五年歳中珍事見立角力			48 × 33.5
20-167	見世物	天王寺象のみせもの		付)伊予ぶしかへうた 生瀬戯作	17.5 × 24.5
14- 3	見世物	紅毛来船ハルシヤ国産駱駝	[未ノ歳六月下旬より]	書林株元 伏見町:順意堂 町:玉屋 兵衛 板〔於〕難波新地側	32 × 45
14- 4	見世物	剛猪山嵐 - 蘭名ステーケルハルケンという	天保三年以降		32 × 45
14-45	見世物	[天王寺象の見世物]	嘉永二酉二月より	いよぶしかへうた 生瀬下作 一鷹画	18 × 27.5

災害 - 火災・水害・地震・病気・その他 -

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
5-99	災害	地震出火細見記 [引札]		江戸四里四方近郷近在	18×12.5 彩色
5-100	災害	慶長以来聖代要廼盤寿恵		不 堂蔵板 江戸大地震大火	50×38
2-12	火災	寛政上町焼	寛政元年乙酉極月廿二日	寛政元年極月廿二日 こめや町・南久宝寺	25.5×34 彩色
2-41/42	火災	[大坂北新地辺火災図]			33.5×45 朱入
6-1/2	火災	外神田佐久間丁2丁目火事	天保五年甲年二月七日刊		46×62 3色摺
11-22	火災	[大阪大火]	天保五年	天保五年七月十日夜子ノ刻より出火	32×43
13- 1	火災	大阪大火之略記	天保五年	天保五年七月十日夜子の刻出火	32.5×46
6-69	火災	大阪大火 天満川崎より	天保八酉年	天保八酉二月十九日	35.5×48.5
11-24/25	火災	大阪大火 図付	天保八酉年	天保八年酉二月十九日辰中刻出火 天満川崎より	35×47.5 彩色 図35×47
13- 2	火災	大阪大火	天保八酉年	天保八酉二月十九日辰中刻出火	33×46
2-54	火災	高野山大火之図	天保十四卯年	天保十四卯年閏九月二日丑之刻出火	27×44.5 朱入
11-34	火災	高野山大火之図	天保十四卯年	閏九月二日丑之刻出火	32×43.5
4-157	火災	武蔵大火略図	弘化三丙午正月十五日 (刊)	江戸本郷丸山辺より出火	26×40.5 朱入
20-38/40	火災	(江戸出火図)	弘化三年正月		31×46
10-10	火災	大阪天満大火	弘化三年	弘化三年十一月二日夜九ツ時分出火	34.5×46.5
12-1	火災	大阪天満大火	弘化三年	弘化三十一月夜九ツ時	32.5×46
20-144/145	火災	[信濃国火事図]	弘化四丁未年三月廿日		39×87 彩色
4-72	火災	京大風大火		正月晦日朝七ツより 千本通～鴨川・七条	24×34

災害 - 火災・水害・地震・病気・その他 -

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
5-28	火事	御行列之御略図 (京都の火事カ)	嘉永七甲寅	四月六日午の刻出火翌七日卯半刻火鎮り申候	33.5×48
5-48	火災	平安城火災年表	嘉永七寅四月		23×33
8-101	火災	江戸大地震出火	嘉永七寅年	十一月四日五ツ半時震	23.5×48
20-28	火災	新吉原地震并出火之図	安政二卯年	十月二日夜四ツ時	38×52 彩色
5-105	火災	江戸大雨風津波雷出火之図	安政三丙辰八月廿五日		38×51.5
19-62	火災	大阪大火極細吟本しらべ	安政五年	午二月廿五日未上刻	40×35 彩色
19-58	火災	江戸大火極本しらべ	安政五年	十一月十五日寅上刻神田佐久間町より出火	36.5×48 彩色
19-60/61	火災	江戸大火本しらべ	安政六年	未二月廿一日夜丑上刻	36.5×70 彩色
4-152~154	火災	火之用心 大坂今昔三度の大火	文久三年癸亥十一月大新板	享保九辰年大火金屋妙智焼といふ、天保八酉年大火嶋ノ内部 文久三亥年大火細本見調	48.5×76 彩色
5-86	火災	江戸大地震	十月七日	江戸屋平右衛門	24×17.5
5-87	地震	関東江戸大地震 並大火方角場所附	安政二卯歳	安政二卯歳十月二日夜	36×49
5-100	災害	慶長以来聖代要廻盤寿恵		不 堂蔵板 江戸大地震大火	50×38
6-5	火災	道頓堀さか町なんば新地ねぬもの番組	刊	4月21日夜出び	33.5×48
6-99	火災	大坂中船場出火略記		子二月三日出火	26×37
4-124	火災	火難盗難除まじない		三月二十四日は庚辰年庚辰の月庚辰日辰の刻にあずきめしと生のわかめを恵方に供え下がり家族で食す	16.5×11.5
9-17	火災	火事之時加勢出申絵図		淀川～道頓堀川 谷間筋～淀川	35.5×52
19-73/74	火災	火除火用慎			36×12.5

災害 - 火災・水害・地震・病気・その他 -

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
2-34/35	水害	[摂河洪水図]	享和二年壬戌六月二十八日	大岡尚賢誌 吉田作治郎図	53.5×78 彩色
13-19	水害	川出本水心蔵七ツ目茶屋場	(享和二年六月/…36年)	(河内大水)	23×44.5
5-47	水害	大阪川口大つなみ混雑記-摂津大地震 二編	(嘉永七寅年)	嘉永七寅十一月五日暮六時	37×49
8-104	水害	聞書諸国並大阪大地震つなみ	(嘉永七寅年)	嘉永七甲寅年十一月	32×46
8-105	水害	大阪川口大つなみ混雑記 摂津大地震二編	(嘉永七寅年)	嘉永七甲寅十一月五日暮六時	32×45
20-13	水害	大阪大津波の図	(嘉永七寅年)	嘉永七甲寅十一月四日	36.5×24 彩色
15-1	水害	近郷近在江戸大風雨出水場所分	安政三年年	安政三年八月廿五日夜五ツ半時	34×48
5-105	水害	江戸大雨風津波雷出火之図	安政三丙辰八月廿五日	安政三丙辰八月廿五日	38×51.5
20-12	水害	東海道遠州路奥州蝦夷松前江戸大雨風大津波出火	安政三辰年	安政三辰八月廿五夜出火	36×47
20-81	水害	江戸大雨風雷津波之次第	安政三辰年	安政三辰八月廿五夜之夜	34.5×47
5-100	番付	慶長以来聖代要廼盤寿恵		不 堂蔵板 江戸大地震大火	50×38
12-24	地震	京都大地震之次第	(文政十三寅年)	七月七日七ツ時大地震	23×33
12-26	地震	大地しん忠臣蔵九段目抜もん句	(文政寅のとし七月しん板)	(京都大地震二附)	33×45
6-9	地震	信州より書簡之写 上田宿大地震	(弘化四年)三月廿四日刊		31×43
6-10	地震	信濃国大地震之事	弘化四丁未年	弘化4丁未年3月24日夜四ツ時	25×34 彩色
5-46	地震	摂津大ぢしん		嘉永七寅十一月四日五ツ半時震	46.5×49
8-100	地震	浪花大地震の次第並他所		嘉永七寅年霜月四日朝五ツ半時より	33×47.5
8-102	地震	摂津大阪近辺早引方角附大地震二附大津波次第		嘉永七年寅年十一月五日	33×47
8-103	地震	摂津大ぢしん		嘉永七寅十一月四日五ツ半時震	32×46

災害 - 火災・水害・地震・病気・その他 -

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
5-86	地震	江戸大地震	十月七日	江戸屋平右衛門	24 × 17.5
5-87	地震	関東江戸大地震 並大火方角場所附	安政二卯歳	安政二卯歳十月二日夜	36 × 49
5-91	地震	江戸大地震 新焼場附	安政二年十月二日	(歌舞伎番付仕立) 山本留女板家	38 × 52.5 彩色
15-2	地震	安政改正泰平盤石圖会	安政二卯年十月二日夜四ッ時		35 × 48
5-96/97	地震	吉原佐野槌屋せい抱遊女黨の誉		乙卯初冬二日大地震	18 × 24.5 2枚彩色
5-56	鯉絵	地震方々ゆり状之事 (なまず + 瓢箪図入)			23.5 × 30.5
5-89	鯉絵	万歳楽鯉の後悔			25.5 × 38 彩色
5-92	鯉絵	どらが如来世直しちよぼくれ		ちよぼくれ	37 × 26 彩色
5-93	鯉絵	骨抜どうせうなまつ大家破焼		こんどのだいじしんいえくらやいた…	26 × 38.5 彩色
5-95	鯉絵	両四時角力取組		地震は二日の亥の刻 焼止は三日の巳の刻	38 × 25.5 彩色
5-98	鯉絵	[ことぶき万歳楽]			16 × 11 彩色
4-158	地震	夜直地震後教		井関作	18 × 25
5-69	地震	[御祈祷案内状]		地震津波鎮向後諸人為安穩御祈祷執行 住吉	18 × 16
5-94	地震	持 長者泣競		こんどの大じしんはぜんだいまもん…	38 × 25.5 彩色
5-99	出版	地震出火細見記 [引札]		江戸四里四方近郷近在	18 × 12.5 彩色
8-112	病気	[ほうき星と半日ころりの事]		浪天学家南本町順天堂福田塾施印	25 × 16.5
8-116	病気	此節流行の悪病除妙薬		調合所大手筋折尾町川崎四郎兵衛	16 × 11
8-118	病気	はやり病の用心		なにがし施印	15.5 × 40

災害 - 火災・水害・地震・病気・その他 -

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
8-113	病気	[流行病の事]	午八月	何某施印	25.5×11.5
8-115	病気	除疫病御薬虎頭殺鬼雄黄圖	戊午八月	道修町施業	12.5×10.5
20-84	病気	江戸流行病死人葬高	安政五年八月朔日より九月二日迄		37×49
20-85	見立	世間流行三時ころり代咄種忠九抜文句見立画合	安政五年午八月上旬より大はやり		39×48
20-8	見立	半日頓病忠臣蔵九段目抜文句	未六月初り八月最中		37×49
2-51/52	災害	(年代記)部分 六丁	延宝六年板貞享三寅二月吉日改開板	吉野屋五兵衛 本屋弥兵衛	8×34.5 3枚
15-8	竜巻	京都洛西珍事の次第	嘉永元申歳七月	大雨大舞風・・・	24×34
5-24	鼠害	石州那賀郡濱田御城下窮鼠之一説	安政二卯八月大新板		28×39
5-104	雷	浪花大雷落場所附	安政三丙辰年	安政三丙辰八月十一日夜子刻	36×49
15-3	災害	江戸東海道東国荒珍事圖	安政四年	安政三年丙辰八月十八日より	35×48
20-53	見立	安政五年歳中珍事見立角力			48×33.5
20-81	風雨	江戸大雨風雷津波之次第		安政三辰八月廿五日之夜	34.5×47

飢饉・大塩関係

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
5-88	飢饉	[江戸御救小屋配置図]			36 × 49
12-89	見立	飢饉山困窮寺開帳略縁起	天保八年酉五月新版	幽谷齋算彦述	31 × 46
20-119	見立	飢饉山困窮寺開帳略縁起	天保八年酉五月新版	幽谷齋〔撰述〕	34.5 × 47
1-49	施行	[大塩平八郎施行引札]	[天保八年]	河内屋喜兵衛・新次郎・紀一兵衛・茂兵衛四書肆	28 × 14
11-27/28	施行	浪花施行鑑 為御救	天保八酉年		35 × 46 2枚
12-28	施行	京都ほどこしかゞみ 二編	[天保四年巳十二月]	書林:勸善懲惡軒	33 × 45
12-29	施行	米高直二付大坂市中へほどこし名前録 前編	天保八酉の年新版		33 × 45
12-30	施行	米高直二付大坂市中江ほどこし名前録 後編	天保八酉のとし新版		33 × 46
12-90・91	施行	浪花施行鑑 -為御救	天保八酉年	豊年屋米安心齋板	64.5 × 46
15-43	施行	浪花施業鑑	嘉永四年亥三月大新版		35 × 47.5
20-19	番付	浪花持丸ほどこし鑑	天保四年巳ノ極月新版		34 × 45
20-20	番付	米高直二付縁の有人々へほどこし日記 初編		書林:心齋橋塩町 秋田屋源兵衛板	35 × 47.5
20-115	施行	浪花施行鑑	嘉永四年亥三月大新版	惣高合巻万千六泊七拾八×四百五十武文	36 × 49
5- 58	救荒書	萬代不朽救世狼飯伝		楠里亭主人小林其樂著 心齋橋博勞町北江入東側:石蔵堂 河内屋長兵衛板	32 × 43.5
12-87	救荒書	萬代不朽救世粮飯傳		大阪心齋橋博勞町北江入東側:石倉堂 河内屋長兵衛板	31 × 42
20-21	救荒書	米相庭七拾目ト成様めしかゆをたく傳		浪花武田門人 武田一郎〔等〕撰	36 × 48.5
11-21	見立	天保八年酉のとし中のめづらしい事おほへて置たい 忘まい沼津見立	天保十年亥の年正月大新版		34 × 45.5
1-19	米相場	[米極高値相場付写]	[天保七酉歳]	大阪道島米市場前:京屋徳三郎印	14 × 37

飢饉・大塩関係

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
1-21	米相場	[米相場] 落札	丁酉六月十三日	堺嘉印	17×17
5-71	米相場	御冥加ヲよるこぶむかし咄	嘉永四亥歳九月板	天保四年己八月～十年亥三月迄をしるす	37.5×48
6-4	米相場	有がたい御治世末代ばなし	天保十亥年大新板		34.5×49
6-102	米相場	有がたい御治世末代ばなし	天保十亥年大新板	浪華 松川半山画 彫工:宇之助	34×48
11-20	米相場	有がたい御治世末代ばなし	天保十亥年大新板	新板	34×45.5
12-84	米相場	米高	[天保五午仲夏新板]		33×45
11-23	番付	諸国豊稔附	天保五年午八月大新板	これにもれ候諸国豊作の次第は二編・三編追々出し申候	34×45.5
20-17	番付	諸国豊稔附	天保五午年八月大新板		34×43.5
15-42	番付	諸国大豊作米穀石数競鑑	嘉永四亥年八月大新板	大坂谷町平野町北:松屋弥兵衛板	47.5×34.5
15-106	番付	諸国大豊作米穀石数競鑑	嘉永四亥年八月大新板	大坂谷町平野町北:松屋弥兵衛板	47.5×34.5
12-83	戯書	お米安成萬ざい	大新板	寺町五条上ル: 屋四条寺町西江入:吉野屋勘兵衛	33×45
12-88	戯書	米高巳の冬忠臣蔵九段目抜文句			33×46
1-49	書籍	[大塩平八郎施行引札]	[天保八年]	河内屋喜兵衛・新次郎・紀一兵衛・茂兵衛四書肆	28×14
1-50	書籍	[河内屋新次郎義御吟味につき] 乍恐口上	天保八年酉二月廿四日	北久太郎町四丁目年寄:難波屋伝次郎より(大塩平八郎施行に関連)	23.5×34
1-22	書籍	大坂袖鑑(部分:14・15丁)		東御組与力衆名附に「大塩格之助」有	7×29 2枚
2-30～32	書籍	大阪鑑	文政九年以降	大塩平八郎:与力・吟味役・唐物取締定役・盗賊改	33.5×52.5
2-30～32	書籍	御役録 紋入り 屋敷配置図	文政十亥年	大坂書林:神崎屋金四郎板 大塩平八郎	28×53

飢饉・大塩関係

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
2-30~32	書籍	御役録 紋入り 屋敷配置図	天保八年酉八朔改正	天満書林: 神崎屋金四郎板 元大塩格之助屋敷跡	29 × 57
4-3/4	書籍	御役録	申八朔改	大坂南久太郎町四丁目 西二入 書林: 神崎屋 二郎板城代: 大久保加賀守忠真 大塩政之丞(川 役)・平八郎屋敷地	29.5 × 51
11-7/8	書籍	大塩平八郎屋敷附			29.5 × 55
11-10/11	書籍	御役録	文政十二より	与力御役付 諸御用調役・目付・地方役・盜賊改: 大塩平八郎	29.5 × 55
11-10/11	書籍	御役録	文政十二より	与力御役付 諸御用調役・目付・地方役・盜賊改: 大塩平八郎	29.5 × 55

お陰参り

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
12-10~15	流行	宝永二乙酉年御影参宮施行人数書	天明八年以降の注有	宝永二年三月朔日より京・大坂伊勢路への抜け参り	23×33
8-1	絵	[おかげ参図]	文政十三寅年		34×49
8-9	絵	いせおかげ参の図	寅之年大新板	歌川国丸画 大阪北堀江市場：綿屋喜兵衛版	39×53 彩色
8-64	絵	[おかげ参図]	文政十三年		17.5×4.5 彩色
12-5~9	絵	宝永二乙酉年御影参流行御奇瑞記録并絵図	文政十三庚寅年	宝永年間に板行「宝永千載記」と題す	23×33
6-68	諸芸	座付狂言おかげまいり伊勢物語	卯之歳見世極り役者附	座本：浅尾 筑後芝居	36×48.5
8-30	諸芸	おかげかへ哥扇づくし 二上り			10×13.5
8-32	諸芸	おかげかへ哥なのは 二上り			9.5×13
8-35	諸芸	おかげかへ哥ゆかりの月 二上り			9.5×13
8-2	諸芸	諸国おかげ参いろはうた	文政十三寅年大新板		34×48
8-12~15	詩文	有楽歳旦			12.5×8.5 4枚彩色
8-16~21	詩文	おかげ落はなし		近丸作	9×13 6枚 彩色
8-22~26	詩文	有楽歳旦			12.5×8.5 5枚
8-29	詩文	御影帖詠草募集		松聲菴連風集者 西横堀大坂屋佐市	17.5×15
8-3/4	出版	太神宮御影参即興おとし咄 全壹冊	文政十三年庚寅閏三月		66×15
8-5/6	出版	おかげ道中嘶栗毛 全部二冊			96×18.5
8-7	出版	太神宮御影参 初編一組 太神宮御影参 二編一組		講元和国屋泰平 世話人豊年屋万作	38×52
8-28	出版	[新板御影参り]口上		本屋新作	17×24
8-3	出版	大神宮御影参二編			18×13.5

お陰参り

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
8-33	出版	永代大々御樂太神宮御影参 初編一組		講元和国屋泰平 世話人豊年屋万作	18×13
8-34	出版	御影参宮三方荒神 前編	文化十三庚寅新版	黒人蛭成戯作 柳斎重春狂画	18×13,5
8-36	出版	御蔭手本袖神蔵 全二冊		嶋堂	22.5×22
8-37	出版	おかげまいりいせものかたり全二冊[引札]		都文固梓	22×17
8-62	戯書	伊勢参宮誠の道しるべ	文政十三庚寅閏三月		28×41
8-39	戯書	おかげまいり諸行古事附	文政十三寅大新版		48.5×34
8-41	戯書	日本元祖天照太神円		本家参詣所勢州山田:雨宮斎拝製 大阪元弘所内 平野町松屋町東へ入:日中軒神明	34×48.5
8-42	戯書	諸国お陰間入大笑	文政十三寅年大新板	南丘凹	34×48.5
8-44	戯書	おかげ二付上開寺あ宝物かい帳	文政寅年三月中旬		34×48.5
8-45	戯書	おかげ参道中の口合新謎	文政十三寅年大新板		34×45
8-46	戯書	おかげ参宮人江御膳こん立	文政十三庚寅新版		34×48.5
11-9	戯書	おかげ参宮人江 お膳こん立	文政十三寅三月	大こくばし道くや作	33.5×46.5
20-117	戯書	おかげ参宮人江御膳こん立	文政十三庚寅三月下旬より		34×46
8-47	尽	おかげとりづくし			36×48.5
11-2	尽	大しん板おかげとりづくし			35.5×45
8-51	尽	おかげ参り虫づくし道中嘸し			34×48.5
8-40	文句	三ヶ津大芝居役者見立おかげ参りのあなもんく	文政十三寅年大新板		34×47.5
8-52	文句	諸国おかげ参太功記十段目抜文句	文政十三寅年大新板		34×48
10-2	文句	諸国おかげ参太功記十段目抜文句	文政十三寅年大新板		34×45

お陰参り

巻 - 頁	分類	資料名	出版年等	著者・発行所等	大きさ
8-53	文句	諸国角力ニ而おかげまいりおどけもんく	文政十三寅年大新板		34 × 47
8-54	文句	おかげ参忠臣蔵九段目抜文句	文政十三寅年大新板		34 × 45
8-55	文句	諸国おかげ参忠臣蔵九段目抜文句	文政十三寅年大新板		34 × 48.5
10-1	文句	諸国おかげ参忠臣蔵九段目抜文句	文政十三寅年大新板		33.5 × 46.5
8-56	文句	諸国おかげ参菅原四ツ目抜文句	文政十三寅年大新板		34 × 48.5
8-57	文句	諸国おかげ参白石嘶吉原の段抜文句	文政十三寅年大新板		34 × 48.5
8-58	文句	おかげ参妹背山三段目抜文句	文政十三寅年大新板		33.5 × 46
8-59	文句	おかげ参妹背山三段目抜文句	文政十三庚寅年大新板		33.5 × 48.5
8-60	文句	諸国おかげ参あこや琴賣段抜文句	文政十三寅年大新板		34 × 48.5
8-27	書簡	おいせよりまいる 御をん地より		封筒・題簽様	18 × 7
8-61	書簡	おいせよりまいる 御をん地より			17.5 × 48.5 2枚
10-54	書簡	勢州長谷川氏来簡之写	四月十二日	はせ河より鳩居堂主人へ	25 × 17
4-48	施行	伊勢参宮おかげのいんねん並ニ施業のわけ	文政十三寅年(来る卯年)		21 × 15
8-48	施行	諸国おかげ施行次第	大新板文政十三寅年三月はじまり		33.5 × 46
8-63	施行	おかげ参り施行	[文政十三年]	書林永寿軒	34 × 47.5
8-38	賽銭	新板見立道中通用御蔭賽銭		京寺町五条上ル町:通秋田屋藤六板	34 × 48.5
8-49	銭高	伊勢参りの道五十里を六十日の間凡銭高附			47.5 × 34
8-50		日本最上天下随一之御奇瑞	文政十三庚寅五月新刻	長秀画 書林 京なはて古門前:叶家喜太郎板	34 × 48.5